

2024年度ちば産学官連携プラットフォーム第1回FD/SD研修会（報告書）

1. 日時・場所

2024年9月4日（水）13時00分～14時00分

東京情報大学1号館2階201教室（千葉市若葉区御成台4-1）

オンライン（Zoom）同時開催

2. テーマ

災害時の外傷(ケガ)予防と初期手当

3. 参加者数

66名（対面38名、オンライン28名）

参加大学内訳

東京情報大56名、千葉経済大学・短期大学3名、敬愛大学・短期大学1名、帝京平成大学5名、淑徳大学1名

4. 講師

東京情報大学看護学部教授 小島善和

5. 内容

災害は何時何処で発生するかわからず、大規模な災害が発生すると平時と同じような公的救急・救護の支援が受けられない可能性がある。本研修は、多くの学生の命をあずかる大学として、災害に伴うケガの予防、初期対応についての教育の重要性について説明した後、外傷予防のアセスメントツール（Haddon Matrix）の活用方法や、頭部強打による「脳震盪」と胸部強打による「心臓震盪」への対応：BLS法、外傷の初期手当：PRICES（プライシス）法について解説された。また、東日本大震災時の避難所の様子など、講師の災害派遣ボランティアとしての実体験に基づく災害時の避難所の実情について報告された。